

PC環境でもクラウドでも メインフレーム開発が可能に!

IBM Z Development and Test Environment



メインフレーム上の新規アプリケーション開発や改修作業は、時間とコストが多くかかると一般的には言われています。これは数十年の間、メインフレーム開発のスタイル自体が変わることなく継続されていることに起因しています。

ビジネス環境が急激に変化していく中で、メインフレームにおいても、DevOpsプラクティスを活用したアジャイルなアプリケーション開発がますます重要となってきます。

このような課題を解決し、よりモダンで高品質なメインフレーム開発を実現するソリューションが、IBM Z Development and Test Environment (ZD&T) です。

ZD&Tは、IBM Z メインフレーム・ハードウェアなしで、z/OS環境をx86サーバーやクラウド上で構築することができます。メインフレーム・アプリケーションの開発およびテストはもちろん、社員教育向けの研修やデモンストレーションなどに活用いただけます。

開発環境の構築期間短縮とコスト削減

メインフレームのハードウェア費用が不要です。
クラウド活用により開発環境の構築・維持コストも抑えられます。

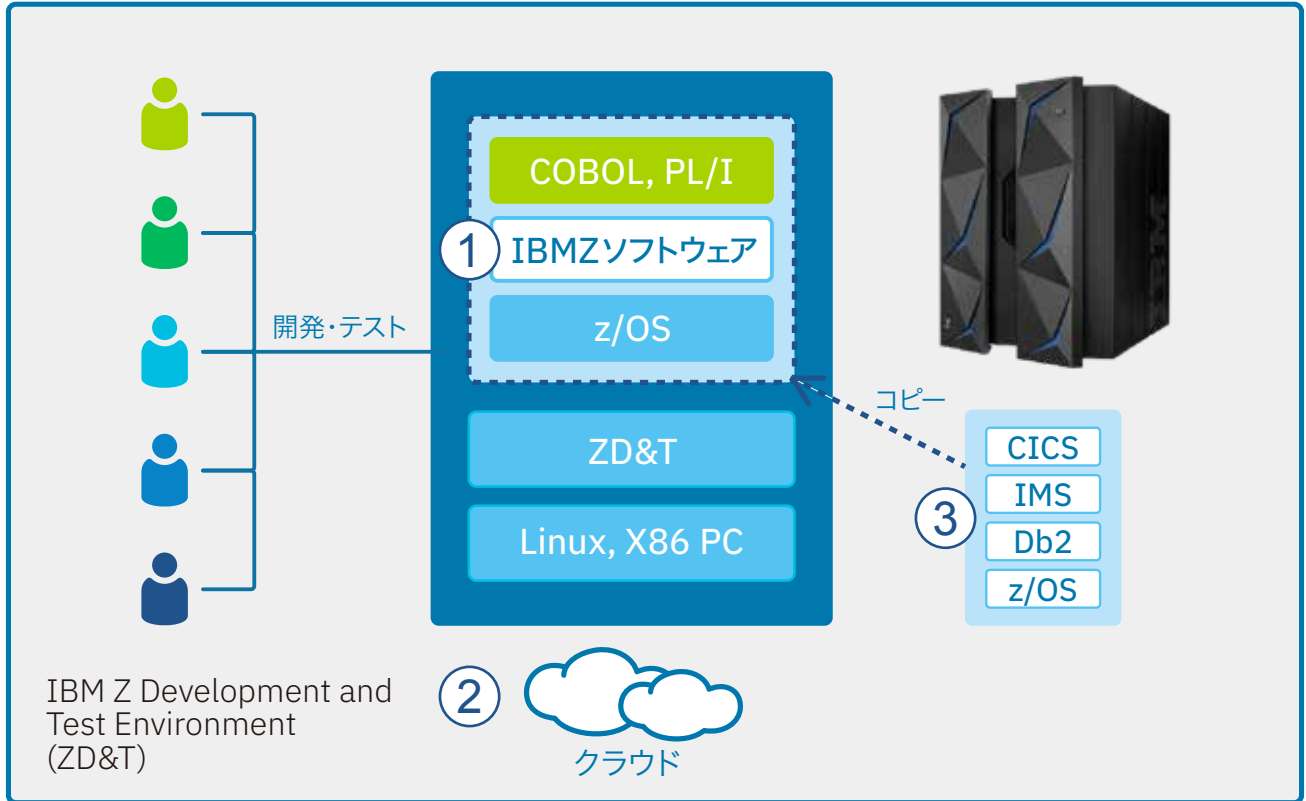
アプリケーション開発およびテストの時間を短縮

z/OS環境を運用の制約に縛られることなく、いつでも自由に活用できます。
いつでも開発およびテストできる環境を提供し、無駄な待ち時間などを短縮します。

頻繁に何度でもテストが可能となり品質が向上

バージョンアップの事前検証環境などにご利用できます。
現在お使いのメインフレーム開発環境をベースとした新規開発環境を構築できます。

IBM Z Development and Test Environment 機能概要



①

CICS、IMS、Db2を含む最新の
IBM Z ソフトウェアが利用できます。

z/OSの開発およびテスト用の環境として、
開発工程の早い段階から品質の高いテスト
を実現します。

z/OSおよびCICS®、IMS™、Db2®といった
ミドルウェアを含む、IBM Z ソフトウェア
のパッケージを提供します。

②

x86サーバーやクラウド上で
z/OSが稼働します。

アプリケーション開発をメインフレーム上
からx86サーバーおよびクラウド環境に
移行することで、コスト削減を実現し、開発
環境の最適化を行います。
様々なクラウド環境で稼働できます。
パブリック、プライベート、自社内で構築
した環境など利用可能です。

③

お使いのz/OS環境をベースとした
新規開発環境を構築できます。

付属のIBM Z ソフトウェアからの開発環
境構築だけでなく、既存開発環境で稼働
中のz/OS環境ボリュームからアプリケー
ション・イメージを簡単に作成することが
できます。
作成したイメージを新規開発環境として
構築する支援ツールが提供されます。

ZD&T利用上の制約: 本番のワークロードに使用することはできません。本番用のモジュール・ビルドに使用することはできません。自作のプログラム以外を持ち込んで使用するためには提供元の許諾が必要です。
ZD&Tに付属のz/OSとソフトウェア一式にはサポートが付帯しません。

お問い合わせ

IBMアクセスセンター 0120-550-210
受付時間 9:00~17:00 [土、日、祝日を除く]

ソリューション情報

「IBM Z」で検索
https://ibm.biz/z_mainframe_jp



日本アイ・ビー・エム株式会社

IBM、IBMロゴ、ibm.com、およびIBM Zは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corporationの商標です。
他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。

現時点でのIBMの商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtml (US)をご覧ください。

©Copyright IBM Japan, Ltd. 2018 日本アイ・ビー・エム株式会社 〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

Printed in Japan January 2018 All Rights Reserved